

令和7年度第2回あきる野市図書館協議会 会議録（抄録）

- 1 日時 令和7年11月19日（水）午後2時～2時45分
- 2 会場 あきる野市中央図書館2階会議室
- 3 出席者 委員：古城委員、毛利委員、松下委員、宮崎委員、三池委員
事務局：遠藤生涯学習担当部長、青木図書館長
向笠庶務係長、君島中央図書館係長、古川東部図書館エル係長
大貫五日市図書館課長補佐
- 4 議事
 - （1）令和6年度実績報告について
 - （2）図書館利用者アンケートについて
 - （3）令和8年度事業計画 施策目標及び重点事業について
 - （4）その他

開会 <図書館長>

- ・会議の成立についての報告（図書館協議会運営規則第4条に基づく）
- ・会議録はホームページ等で公開する。

挨拶 <議長>

<生涯学習担当部長>

資料の確認

議事（以下、議長進行）

- ・傍聴希望者3人の傍聴を許可する。

（1）令和6年度実績報告について

○ 事務局説明（庶務係長）

事前配付資料「あきる野市の図書館 令和6年度」により説明。

8月に開催した第1回会議でいただいたご意見等を踏まえ、修正したものを製本した。

修正点は、以下のとおり。

P22 以降、「6 令和6年度統計」の表の説明について、表記を統一した。

P23 表のタイトル「字別登録者」を「地域別登録者」に変更した。

ご指摘いただいた以外にも若干の文言や数字の修正を行った。

○ 質疑等

(委員からの質疑なし)

議 長 本件について、報告として承る。

(2) 図書館利用者アンケートについて

○ 事務局説明(庶務係長)

資料1「令和7年度 利用者アンケート」により説明。

形式については、昨年度と同様に簡易的な調査となっている。アンケート期間は、令和8年1月8日から29日までを予定している。質問内容について、大きな変更は難しいが、お気付きの点等があればご指摘いただき、来年度以降の参考とさせていただきます。

実際に配布するアンケート用紙には、昨年度と同様に二次元コードを表示し、スマートフォン等でも回答できるようにする。

なお、来年度については、3年に一度の定例調査を実施する予定である。

○ 質疑等

委 員 問9に関連してだが、図書館ホームページの機能に、レファレンスサービスの案内はないのか。

事務局 レファレンスサービスを行っている案内は掲載しているが、ホームページ上でのサービスは行っていない。

委 員 最近は、非来館型サービスの展開が全国的に進んでおり、レファレンスについても来館せず、電話、メール、オンラインの活用が広がっている。特にコロナ禍以降に広がっているのも、ぜひ充実させていただきたい。

委 員 問11について、意見・要望を書くスペースはこのままか。書ききれない場合は裏面にも書いて良いとなっているが、たくさん書きたい人がいると思うので何か工夫をした方が良いのではないか。

事務局 裏面にも記入しやすいように修正させていただく。

議 長 他に質問はないか。ないようなので、事務局はアンケートの実施に向けて準備を進めること。

(3) 令和8年度事業計画 施策目標及び重点事業について

○ 事務局説明(庶務係長)

資料3「令和7年度 図書館事業計画」により説明。

基本理念及び施策目標につきましては、毎年度、図書館の事業計画策定にあたり、上位計画であります「あきる野市生涯学習推進計画」に基づき、その指針として定めるものであります。

施策目標は6つから、重点事業も6つから構成されている。

施策目標

- (1) 広い市域のどこからでも市民が図書館サービスを利用できるよう、図書館サービス網の整備を進める。
- (2) 情報化の推進に対応した、市民の「情報拠点」として活用できる図書館をめざす。
- (3) 生涯学習の中核施設として、市民の学習の機会と学習の場を提供するとともに、市民の交流の場を提供する。
- (4) 子どもたちに生きる力を育む読書活動を推進する。
- (5) 地域の資料や行政資料を積極的に収集・保存し、市民に提供するとともに、行政運営に必要な資料も収集し、情報を提供する。
- (6) 図書館サービスの効果的で効率的な運営をめざす。

重点事業

- (1) 図書館運営の充実
- (2) 図書館施設・設備の充実
- (3) 子ども読書活動の推進
- (4) あきる野市デジタルアーカイブによる地域情報発信の充実
- (5) 図書館活用の推進
- (6) 市制施行30周年事業

令和8年度の「施策目標及び重点事業」について、事務局としては重点事業の(6)市制施行30周年事業を除き、これまでと同じで良いと考えているが、委員の皆様のお考えをお聞きしたくお諮りするものである。

補足（館長）

重点事業の(1)から(5)について、令和8年度に向けた事業と、令和7年度の進捗状況についてお話しさせていただく。

重点事業の(1)図書館運営の充実の電子図書館については、他市町村の状況や費用対効果などサービス部会の中で検討しているが、導入するならばシステムの更新時期に合わせて導入を検討を行っていくのが良いと考えている。

また、令和8年4月からの増戸分室の業務委託の更新については、現在、公募型プロポーザル方式による事業者選定を進めており、2月末には事業者が決定する予定となっている。令和8年4月のスムーズな更新に向けて対応していきたいと考えている。

続いて(2)図書館施設・設備の充実。W-F iスポットの設置については、現在、

事業実施に伴う実施計画書を企画当局に上げているところである。採択され、予算が確保できれば、令和８年度中に設置したいと考えている。

中央図書館の照明のＬＥＤ化については、現在、工事を進めており、計画通りに１２月末には完了を予定している。

また、事業計画には乗せていないが、今後、東部図書館エルや立体駐車場についてもＬＥＤ化を進めていく予定となっている。

（３）子ども読書活動の推進について。今年度、初めて「一日子ども館長」事業を実施したところ定員３名に対し、市内３名の中学生から応募があった。なかなか見ることのできない場所や業務を体験していただいたが、やはり子ども司書事業のような実際の窓口業務などの体験のほうが喜ばれるのかと感じている。そのため、令和８年度については、内容等の検討を含めてこども司書事業と合わせた取組を検討していきたいと考えている。

（４）あきる野市デジタルアーカイブによる地域情報発信の充実。今年、あきる野市市制３０周年記念事業や五日市線開通１００周年などの事業により、過去の多くの資料もあるので、多くの情報提供を推進していきたいと考える。

（５）図書館活用の推進については、レファレンスサービスの向上のため、職員や司書が研修などに積極的に参加し知識の向上に努め、利用者により良い活用に向けて進めていきたいと思う。

最後に、令和８年度の事業計画にはないが、令和９年８月で中央図書館の開館２０周年を迎えることになるため、何かイベントなどを検討していきたいと考えているので、来年の図書館協議会でも委員のみなさんの意見も聞きながら対応していきたいと考えてるのでよろしく願いたい。

○ 質疑等

（委員からの質疑なし）

議長 本件について承認とする。

委員 レファレンスサービスに関して。生成ＡＩで打出したデータの間違いについて、公共図書館のレファレンスカウンターに確認をとる件数が増えていると聞くが、このようなことは起きているか。

事務局 インターネット上に出ていた参考資料を読みたいという相談があったが、調べてみると存在しない資料だったことがあった。

委員 今後このような相談も増えてくると思うので、レファレンスサービスの強化を望んでいる。

事務局 承知した。

他に質問はないか。ないようなので、本件について承認することに異議は

ないか。

(委員からの異議なし)

議 長 本件について承認とする。

(4) その他

事務局からの報告

- ① 中央図書館の照明設備LED化に伴う臨時休館のお知らせ
- ② 公共施設再編等に関する実施計画について

生涯学習担当部長からの報告

- ① 毎年教育委員会で行う事務の点検及び評価について、その評価をする委員の方が述べた意見の紹介
- ② 9月議会において、図書館運営についての一般質問があった

議 長 他にないようなので、議事は以上で終了とする。

<以下、図書館長進行>

館 長 閉会となるが、最後に何かありますか。

委 員 (特になし)

館 長 無いようなので事務連絡をさせていただく。

事務局 次回の図書館協議会の開催予定は、例年、次年度の事業計画等をご説明するため3月中旬以降としているので、後日、日程調整をさせていただく。

閉会